

＜試験及び成績評価の基準＞

授業科目の成績評価は、S、A、B、C及びDをもって表示し、S、A、B及びCを合格とします。

原則として、100点満点で60点以上を合格とし、評価基準は以下の通りとします。

- (1) 90点以上：S
- (2) 80点以上90点未満：A
- (3) 70点以上80点未満：B
- (4) 60点以上70点未満：C
- (5) 実習、演習科目：合格

追試験の点数は、素点の90%換算とします。（評価基準は本試験と同様）

再試験の点数は、60点以上は全て60点とみなし、合格者はC評定とします。

受験資格がない者が受験した場合は評価しません。

試験の採点結果を元にGPA（Grade Point Average）を算出します。

（算出の方法）

functional GPAと一般に呼ばれる方式を採用しています。GPAを算出するにあたり、まず、GP（Grade Point）を算出します。GPは科目試験を対象とします。次に、GPと履修した科目の単位数から下記に示す式にてGPAを算出します。

$$\begin{aligned} \text{GP} &= (\text{成績素点}-55) / 10 & * \text{ただし GP が 0.50 未満は 0.00 とする} \\ \text{GPA} &= \Sigma (\text{科目の GP} \times \text{科目の単位数}) / \Sigma (\text{履修登録単位数}) \\ \text{GPA} &\text{は小数点第三位を四捨五入し、小数点第二位までを表記する。} \end{aligned}$$

（算出の時期）

1年次と2年次は前期と後期の試験期間終了後に算出します。3年次は、後期の試験期間終了後に算出します。

（対象科目）

GPAの算出対象科目は、理学療法学専攻、作業療法学専攻ともに専門基礎科目、専門科目のうち、授業形態が講義に分類される科目とします。

＜取得可能学位＞

本学を卒業した者には、以下の学位を授与します。

リハビリテーション学科理学療法学専攻：短期大学士（理学療法学）

リハビリテーション学科作業療法学専攻：短期大学士（作業療法学）

専攻科リハビリテーション科学専攻：本学において学位は授与できませんが、専攻科入学以前の修得単位と本学専攻科における修了要件単位との合計が124単位以上の場合は、「大学評価・学位授与機構」に申請、審査に合格することで学士が授与されます。